質 疑 旨	要答弁者
 外国人労働者について (1) 県内の外国人労働者及び行方不明となっている技能実習生について、直近3年の人数を聞く。 (2) 県内の外国人労働者の処遇や賃金体系等の実態を把握し、企業を指導することが重要と思うがどうか。 (3) 県内の外国人労働者に対する期待を聞く。 (4) 県内の外国人労働者が地域に溶け込めるよう、行政としても対応する必要があると思うがどうか。 	知 事商工労働部長 観光戦略推進部長警察本部長
 2 自殺防止対策について (1) 妊産婦の自殺の背景には産後うつ病等の精神疾患があると思うが、県内で産後うつ病になる方はどの程度いるのか。また、産後うつ病対策として、どのようなことを行っているのか。 (2) 産後うつ病等の精神疾患に対しては専門医との連携が必要と思うが、支援の一元化は出来ているのか。 	知 事健康福祉部長
 3 がん対策について (1) 女性特有のがんである乳がんや子宮頸がんの検診受診率向上に向けて、どのように取り組んでいるのか。 (2) 企業が従業員の健康管理に取り組む「健康経営」への総合的支援を今年度より行っているが、これまでの実績と、これを踏まえた来年度の取り組みを聞く。 (3) がんの治療を受けながら地域で生活する方々に対して、どのような支援を行っているのか。 (4) がん患者の就労継続に向けて、患者と企業に対してどのような取り組みを行っているのか。 	知事健康福祉部長
4 工芸の教育について (1) 国立工芸館移転の機会を捉え、高校生の工芸に対する関心を高めるため、選択必履修科目である工芸 I を設ける高校を増やしてはどうか。	知 事 企画振興部長 教 育 長

質	疑	要	NIE .	要	答	弁	者
		対して国立コ	二芸館が果たす役割				